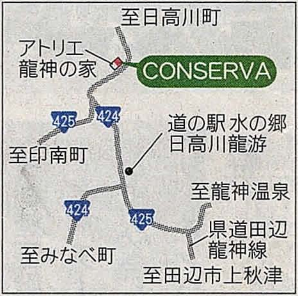
瓶詰食品やパンを販売

田辺市龍神村小家
CONSERVA

金丸知弘さんと店内に並ぶ瓶詰食品（田辺市龍神村小家で）



田辺市龍神村小家の「アトリエ龍神の家」に、手作りの瓶詰食品やパンの店「CONSERVA（コンセルヴァ）」（金丸知弘さん経営）がオープンした。

金丸さん（28）は東京都出身。イタリアで料理修業し、店を開くために家族でIターンした。

瓶詰食品は地元の果物を使ったジャムや甘露煮で、ジャムは旬の食材で毎月新しい商品を作っている。今は「キウイとリンゴとジンのジャム」（200ミリリットル695円、300ミリリットル963円、以下全て税別）、「イチゴとこしあんのジャム」（120ミリリットル、787円）など11種類ある。ピクルスやパスタ用ソースも開発中だ。

パンはイタリアの「フォカッチャ」（213円～）や「パーネ パンテオン」（432円）などを、1日に8種類作って販売している。

シナモンスティックやナツメグといった約30種類のスパイスを取り扱い、1グラムから売っている。ほかにもイタリアの輸入食品など、珍しい商品を置いている。

店内には飲食できるスペースがあり、7～12人まで利用できる。飲み物もある。

金丸さんは「他には売っていない商品をそろえている。料理が好きな人にも楽しんでもらえると思うので、ぜひ来てほしい」と話している。

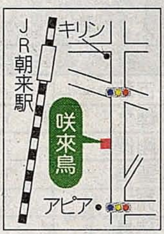
営業は月、金、土、日曜と祝日の午前9時～午後5時。パンの販売は土、日、月曜のみ。電話080・4972・3760。

ランチメニュー充実

上富田町朝来「咲來鳥」
昼は〝定食屋〟で営業

上富田町朝来のJR朝来駅近くにある焼き鳥店「咲來鳥（さくとり）」（児玉直也代表）は、昼営業については「定食屋咲來鳥」として、リニューアルオープン。ランチのメニューを充実、価格を一新した。

ランチの目玉商品は「レディースランチ」（950円。以下全て税別）。デザート、ドリンクが付いている。人気ナンバーワンは「チキン南蛮」（880円）。好評の日替定食はボリュームはそのままで790円と、サービス価格にした。日によっては、カフェ風のパスタランチ（890円）もある。ミニサラダ、バケット、スープ付き。新メニューは丼定食。唐揚げ、からマヨ、親子、チキンカツの4種類。いずれも650円。



店のお薦めはハンバーグ定食。ハンバーグは軟らかめに仕上げている。ソースはデミグラスやチーズ、ダイコンおろしポンズの3種類。いずれも880円。

弁当（750円）は、イベントなどの多量注文も受け付けている。予算に応じて対応している。

ランチの営業時間は午前11時半～午後2時。日、月曜定休。夜の営業時間は午後5時～深夜0時（ラストオーダー午後11時）。月曜定休。電話0739・33・7558。

電子たばこ専門店

田辺市湊
vapeshop38

県内でも数少ない電子たばこの専門店「vapeshop（ベイプショップ）38」がこのほど、田辺市湊のアオイ通り近くにオープンした。週に3日間営業。女性スタッフが常駐し、電子たばこの正しい使い方を丁寧に説明、試飲にも応じている。

電子たばこは、香りや味の成分を添加した溶液を電気式の吸引器で加熱して蒸気を吸う。同店では8種類の吸引器と約30種類の溶液（フレーバー）を展示している。

吸引器はアメリカ、ドイツ、中国製など、溶液は日本製のみを販売。溶液はメンソール系やフルーツ系、スイーツ系、ビタミン入りなど多種多様だが、ニコチン入りは扱っていない。

吸引器では扱いやすくて蒸気の量が多い機種「ポケックス」が、溶液ではメンソール系が人気。価格は吸引器が2500～8千円、溶液は千円（1本）。1本でたばこ500本分が楽しめるという。

同店代表の新井美耶さんは「ご主人への贈り物として買っていかれる人もいます。お気軽にご来店を」と話してい